

学会便り 第136回春期大会報告

## 第36回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」 Meeting report on “the 36th Youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

佐々木 大地  
Daichi SASAKI

### 1. 若手の会第36回会合

富山国際会議場において開催された軽金属学会第136回春期大会3日目の昼食時間（2019年5月12日(日)12:10～13:10）に、若手の会第36回会合を開催しました。今回は企業18名、大学4名、学生5名（計27名）の方々に参加いただきました。

最初の30分は6～7人程を1グループとし、昼食のお弁当を食べながら懇談をしていただきました。席は自由に座り、各テーブル内で名刺交換が行われた後、お互いの自己紹介や住んでいる地域、研究、趣味の話など、和やかな雰囲気になりました。

しばらくの懇談の後、今回の講演として、日本軽金属株式会社の下坂大輔様より自己紹介や研究内容についてお話いただきました。研究内容では『自動車用熱交換器材料の開発』について、双ベルト連続鋳造法など大変興味深いテーマを紹介していただきました。ほかにも、会社の息抜きとして参加している綱引きチーム『日軽綱引き』の紹介や、年に一度富士スピードウェイで開催されるママチャリグランプリでの勇姿について写真や動画を交えてお話いただきました。幅広く話題提供をしていただき、参加した皆さんも興味津々で、時には笑い声も出てくるほど印象に残る会合となりました。

今回も懇談や講演会ならびにその後の活発な質疑を通じて、若手同士の親睦を深めることができました。最後に、会場や昼食の準備に尽力いただきました第136回春期大会実行委員の皆様がこの場を借り厚く御礼申し上げます。

### 2. 若手育成のための合同会合

大会初日の5月10日(金)19時から富山駅周辺の居酒屋にて若手育成のための合同会合を開催しました。企業19名、大学3名、学生3名（計25名）と、女性を含む多くの方々に参加いただきました。合同会合では、研究だけではなく趣味や富山の方言（『きときと』など）の話題で大いに盛り上がり、親睦を深めました。次回の東京農工大学ではより多くの学生、先生にも参加いただき、将来的にも役立つ横のつながりを深めるのはもちろん、就職活動のノウハウや研究職の話を通じて年齢の近い先輩方との交流をより一層深める機会となれば幸いです。



図1 若手の会の様子（上）および合同会合での記念写真（下）

若手の会では若手交流の場を提供できる企画を考えていきたいと思っています。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご要望等ございましたら些細なことでも構いませんので下記の若手の会メールアドレスまでご連絡ください。皆様の声をお待ちしております。

若手の会メールアドレス：[kekinwakate@gmail.com](mailto:kekinwakate@gmail.com)

若手の会世話人： 千葉工業大学 寺田大将  
室蘭工業大学 佐々木大地（文責）  
日本軽金属株式会社 清水裕太  
株式会社UACJ 中西英貴